

民生委員・児童委員におけるタブレット端末の活用実証実験

佐賀市本庄校区 22名に配布 (H26/2/13 ~ 6/30)

<クラウドサービス>

- ・ Windows Azure

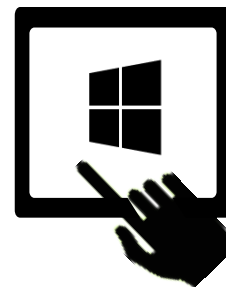
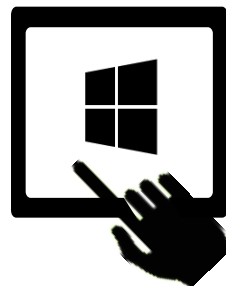
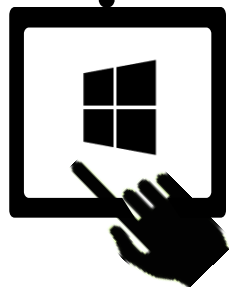
<高速ネットワーク>

端末とクラウドをドコモのLTEサービス「Xi(クロッシィ)」で接続

住民の方の情報を管理

- ・ 地図サービス Bing Map と連携

住民に役立つ情報を
タブレットで提示

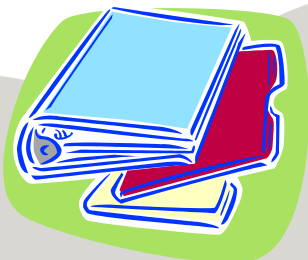


<民生委員が使用するタブレット端末>

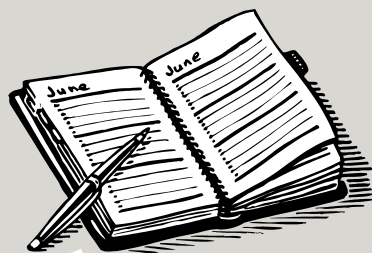
- ・ 最新OS Microsoft Windows 8.1搭載
- ・ 専用アプリ
- ・ 10.1型 軽量 タッチ対応 ペン付属 防水防塵性能 指紋認証機能

活動報告を記録、
クラウド上で管理

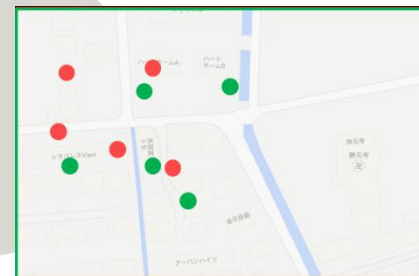
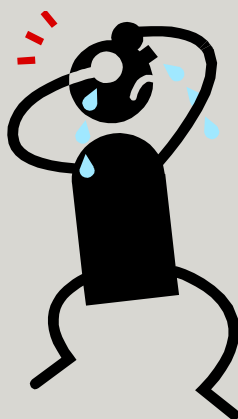
住民の方の個人台帳や
数多くのパンフレット



毎日の活動報告書は
手書きで作成、集計



個人情報紙ベースで管理



住民の世帯状況に応じた
シールを地図上に貼付

<現在の民生委員業務>

- ・ 訪問時の書類が多い
- ・ 活動報告書の作成、集計の負担
- ・ 個人情報の管理に腐心、心理的負担



<タブレットによる改善>

- ・ 訪問時の資料の軽量化
- ・ 活動報告の業務効率化、時間短縮
- ・ 個人情報管理の安全性向上と高度化

<今後の発展の可能性>

- ・ 医療機関との連携による、病気予防のための見守り
- ・ 大学・研究機関との連携による、地域福祉に関するビッグデータを利用した研究
- ・ マイナンバーとの連動による、福祉サービスの向上と、行政業務の効率化